



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東名

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 久男
 (氏名) 小川 圭造

TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,520	31.0	601	82.2	600	67.0	380	69.3
26年3月期第1四半期	1,923	34.5	330	263.3	359	237.0	224	294.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 356百万円 (57.0%) 26年3月期第1四半期 226百万円 (184.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	67.81	—
26年3月期第1四半期	44.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,610	9,435	81.3
26年3月期	11,639	9,393	80.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,435百万円 26年3月期 9,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	56.00	56.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	56.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	19.2	1,000	25.8	1,000	17.8	630	18.4	112.31
通期	10,000	7.6	2,000	6.4	2,000	1.9	1,250	2.9	222.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	5,611,640 株	26年3月期	5,611,640 株
27年3月期1Q	1,920 株	26年3月期	1,920 株
27年3月期1Q	5,609,720 株	26年3月期1Q	5,074,720 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費の一部に弱い動きが見られましたが、政府による各種経済政策により大幅な消費の落ち込みもなく、また、企業収益の改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で海外景気の下振れリスクや新興国経済の成長鈍化など依然として先行き不透明感は払拭されない状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、スマートフォンやタブレット端末及び車載向けの半導体や中小型ディスプレイを中心とした需要が継続していることから、設備投資は継続実施され、生産活動も順調に推移しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業は、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)において、主に半導体工場向け案件を継続的かつ確実に受注したことにより好調に推移しました。また、主要顧客工場の生産活動も引続き順調に推移したこと、顧客工場の生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)においても順調に推移しました。一方、グラフィックスソリューション事業においては、販売拡大に向け積極的に営業展開を図りましたが、前年同四半期はビデオウォール製品の一部生産終了に伴う駆け込み需要等が発生したこと、売上高は減少となり、利益についても売上高の減少要因及び将来的な事業領域拡大を目的とした費用が増加したこと、減少となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,520百万円(前年同四半期比31.0%増)、営業利益は601百万円(前年同四半期比82.2%増)、経常利益は600百万円(前年同四半期比67.0%増)、四半期純利益は380百万円(前年同四半期比69.3%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は2,385百万円(前年同四半期比36.0%増)、セグメント利益は700百万円(前年同四半期比73.6%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は134百万円(前年同四半期比20.5%減)、セグメント利益は12百万円(前年同四半期比61.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は11,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ309百万円減少し、7,725百万円となりました。これは主にその他(リース債権及びリース投資資産他)が107百万円増加したものの、現金及び預金が212百万円減少、仕掛品が247百万円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ281百万円増加し、3,884百万円となりました。これは主に長期預金が100百万円減少したものの、リース債権及びリース投資資産が346百万円増加したことによりです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、2,074百万円となりました。これは主に未払費用が160百万円増加、その他(預り金他)が70百万円増加したものの、未払法人税等が333百万円減少したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、99百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が9百万円増加したことによりです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ42百万円増加し、9,435百万円となりました。これは主に配当金の支払により314百万円減少したものの、四半期純利益の計上により380百万円増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日付「平成26年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,833,345	2,620,465
受取手形及び売掛金	3,211,187	3,220,574
商品及び製品	151,400	139,783
仕掛品	1,038,880	791,784
原材料及び貯蔵品	345,954	381,622
繰延税金資産	136,635	146,178
その他	318,385	425,729
貸倒引当金	△278	△295
流動資産合計	8,035,511	7,725,843
固定資産		
有形固定資産	1,058,081	1,095,315
無形固定資産	39,357	41,079
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	884,044	1,230,835
長期預金	1,200,000	1,100,000
その他	422,131	417,407
投資その他の資産合計	2,506,176	2,748,243
固定資産合計	3,603,614	3,884,638
資産合計	11,639,126	11,610,482
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,181,741	1,209,248
未払金	100,882	147,432
未払費用	100,211	260,715
未払法人税等	562,633	228,646
繰延税金負債	3,667	—
賞与引当金	135,503	88,418
その他	70,088	140,417
流動負債合計	2,154,729	2,074,879
固定負債		
退職給付に係る負債	87,103	96,356
繰延税金負債	1,488	1,436
資産除去債務	717	720
その他	1,410	1,410
固定負債合計	90,719	99,922
負債合計	2,245,448	2,174,802

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,463	806,463
資本剰余金	1,479,564	1,479,564
利益剰余金	7,071,175	7,137,413
自己株式	△1,885	△1,885
株主資本合計	9,355,317	9,421,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,098	13,340
繰延ヘッジ損益	1,923	147
為替換算調整勘定	17,338	636
その他の包括利益累計額合計	38,360	14,124
純資産合計	9,393,677	9,435,680
負債純資産合計	11,639,126	11,610,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,923,993	2,520,224
売上原価	1,319,439	1,633,797
売上総利益	604,554	886,426
販売費及び一般管理費	274,224	284,476
営業利益	330,330	601,950
営業外収益		
受取利息	2,385	3,301
受取配当金	2,039	2,042
デリバティブ評価益	5,113	—
受取賃貸料	3,368	3,573
為替差益	14,483	—
その他	2,642	3,039
営業外収益合計	30,032	11,956
営業外費用		
支払利息	47	2
デリバティブ評価損	—	1,487
不動産賃貸費用	761	679
為替差損	—	11,080
その他	43	355
営業外費用合計	852	13,606
経常利益	359,510	600,300
特別利益		
固定資産売却益	—	125
特別利益合計	—	125
特別損失		
固定資産除売却損	—	7
特別損失合計	—	7
税金等調整前四半期純利益	359,510	600,418
法人税、住民税及び事業税	158,149	235,417
法人税等調整額	△23,267	△15,382
法人税等合計	134,881	220,035
少数株主損益調整前四半期純利益	224,628	380,382
少数株主利益	—	—
四半期純利益	224,628	380,382

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224,628	380,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,876	△5,758
繰延ヘッジ損益	827	△1,775
為替換算調整勘定	13,299	△16,701
その他の包括利益合計	2,250	△24,235
四半期包括利益	226,878	356,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,878	356,147
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックスソ リューション事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,754,796	169,197	1,923,993
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,754,796	169,197	1,923,993
セグメント利益	403,489	33,330	436,819

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	436,819
全社費用(注)	△106,652
その他	162
四半期連結損益計算書の営業利益	330,330

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックスソ リューション事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,385,723	134,500	2,520,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,385,723	134,500	2,520,224
セグメント利益	700,257	12,763	713,020

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	713,020
全社費用(注)	△111,443
その他	372
四半期連結損益計算書の営業利益	601,950

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。